

令和5年度 第1回福島市環境審議会

日 時 令和5年4月19日（水）
午後2時～

場 所 福島市役所 7階 701会議室

次 第

- 1 開 会
- 2 委嘱状交付
- 3 市長あいさつ
- 4 委員及び担当職員紹介
- 5 会長・副会長の選出について
- 6 議事
 - (1) 福島市脱炭素社会実現実行計画（区域施策編）の改定について
…【資料1】 【資料2】
 - (2) その他
- 7 その他
- 8 閉 会

<資料一覧>

- 【資料1】 福島市脱炭素社会実現実行計画（区域施策編）の改定について（概要）
- 【資料2】 福島市脱炭素社会実現実行計画（改定案）について

福島市環境審議会委員名簿

（任期：令和5年4月19日～令和7年3月31日）

No.	氏名	役職等	当初就任年月日
1	あんべ まちこ 安倍 真知子	心くしま未来農業協同組合 女性部 福島地区部長	令 3. 4. 1
2	いしたか くみこ 石高 久美子	福島市消費者団体懇談会 会長	平 28. 5. 30
3	かかむ たけやす 各務 竹康	公立大学法人福島県立医科大学 医学部 准教授	平 31. 4. 1
4	ごとう しのが 後藤 忍	国立大学法人福島大学 共生システム理工学類 教授	平 27. 4. 1
5	すどう やすこ 須藤 康子	福島商工会議所女性会 会長	令 2. 4. 1
6	たさき よしこ 田崎 由子	うつくしま地球温暖化防止活動推進員	令 5. 4. 19
7	とみなが ゆきひろ 富永 幸宏	福島県県北地方振興局 県民環境部主幹兼副部長	令 5. 4. 19
8	なかた さとし 中田 敏	環境省 東北地方環境事務所 環境対策課長	令 4. 4. 1
9	なかた としひこ 中田 俊彦	国立大学法人東北大学大学院 工学研究科 教授	平 27. 4. 1
10	ながと まゆみ 長渡 真弓	日本野鳥の会心くしま 幹事	令 3. 4. 1
11	はたの れいこ 旗野 礼子	福島市立金谷川小学校 校長	令 5. 4. 19
12	みしま しょうじ 三島 昭二	福島市衛生団体連合会 会長	令 2. 6. 8

（五十音順、敬称略）

職員出席者名簿

No.	氏 名	所属・職名
1	松田 和士	環境部 部長
2	阿藤 裕之	環境部 次長
3	黒須 康光	環境部 環境課長兼放射線モニタリングセンター所長
4	根本 裕史	環境部 ごみ減量推進課長
5	二瓶 芳信	環境部 環境課 課長補佐兼環境衛生係長
6	細野 政之	環境部 環境課 環境保全係長
7	安倍 秀典	環境部 環境課 温暖化対策推進係長
8	早田 浩二	環境部 環境課 温暖化対策推進係 主査
9	小林 拓人	環境部 環境課 温暖化対策推進係 主査
10	佐久間 友貴	環境部 環境課 温暖化対策推進係 副主査
11	吾妻 大貴	環境部 環境課 温暖化対策推進係 主事

令和5年度 第1回福島市環境審議会 席次表

(議長席)



安倍眞知子 委員

石高久美子 委員

各務 竹康 委員

後藤 忍 委員

田崎 由子 委員

富永 幸宏 委員

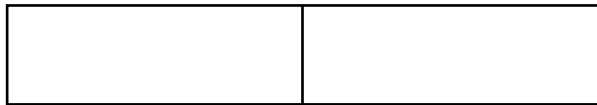
中田 敏 委員

中田 俊彦 委員

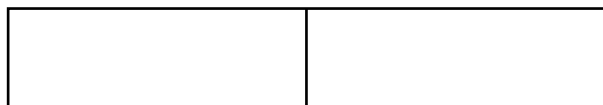
長渡 真弓 委員

旗野 礼子 委員

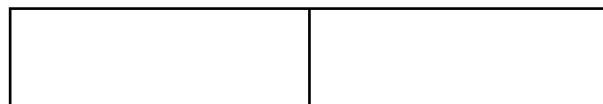
三島 昭二 委員



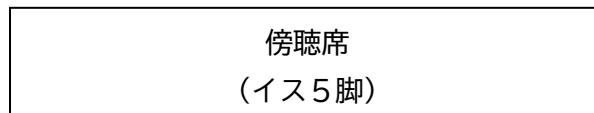
阿藤 松田 黒須 根本
次長 部長 課長 課長



細野 二瓶 安倍 早田
係長 補佐 係長 主査



佐久間 小林 吾妻
副主査 主査 主事



傍聴席
(イヌ5脚)

○福島市環境審議会条例

平成八年六月二十八日
条例第十六号

(設置)

第一条 環境基本法(平成五年法律第九十一号)第四十四条の規定に基づき、福島市環境審議会(以下「審議会」という。)を置く。

(所掌事務)

第二条 審議会は、市長の諮問に応じ、次に掲げる事項について調査審議する。

- 一 福島市環境基本条例(平成十年条例第二十五号)第八条の規定に基づく福島市環境基本計画に関すること。
- 二 環境の保全及び創造に関する基本的事項
- 三 環境の保全及び創造に関する重要事項
- 四 その他環境の保全及び創造に関し市長が必要と認める事項

2 審議会は、前項の諮問に関連する事項について、市長に対して意見を述べることができる。

(組織)

第三条 審議会は、委員十二人以内で組織する。

2 委員は、次に掲げる者のうちから、市長が委嘱する。

- 一 学識経験のある者
- 二 関係行政機関の職員
- 三 その他市長が必要と認める者

(委員の任期)

第四条 委員の任期は、二年とする。ただし、再任を妨げない。

2 委員が欠けた場合における補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

(会長及び副会長)

第五条 審議会に会長及び副会長一人を置き、委員の互選により定める。

2 会長は、審議会を代表し、会務を総理する。

3 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるとき、又は会長が欠けたときは、その職務を代理する。

(会議)

第六条 審議会の会議は、会長が招集する。

2 審議会は、委員の過半数が出席しなければ会議を開くことができない。

3 会長は、審議会の会議の議長となる。

4 審議会の議事は、出席委員の過半数で決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

(庶務)

第七条 審議会の庶務は、環境部環境課において処理する。

(委任)

第八条 この条例に定めるもののほか、審議会の運営に関し必要な事項は、会長が審議会に諮って定める。

附 則

(施行期日)

1 この条例は、平成八年七月一日から施行する。

(経過措置)

2 この条例施行の際、現に福島市公害防止対策条例(昭和四十七年条例第二十五号)の規定により委嘱されている福島市公害対策審議会の委員は、この条例により委嘱された委員とみなし、当該審議会の委員の任期は、第四条第一項の規定にかかわらず、平成九年三月三十一日までとする。

(特別職の職員で非常勤のものの報酬等に関する条例の一部改正)

3 特別職の職員で非常勤のものの報酬等に関する条例(昭和三十一年条例第二十三号)の一部を改正(略)

(福島市公害防止対策条例の一部改正)

4 福島市公害防止対策条例の一部改正(略)

附 則(平成一〇年条例第二五号)抄

(施行期日)

1 この条例は、公布の日から施行する。

附 則(平成一三年条例第一三号)抄

(施行期日)

1 この条例は、平成十三年四月一日から施行する。